

<校訓>
明るく やさしく 自分から

令和6年度 茨城県立霞ヶ浦聾学校 グランドデザイン

<学校教育目標>

- 聴覚に障害のある幼児児童生徒に、個々の教育的ニーズに応じた適切な支援や指導を行い、それぞれのもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、社会に主体的に参画できるよう、必要な基本的資質を育てる。
- 明るく、やさしく、自分から考えて行動する「生きる力」を培う教育の充実を図り、心身共に健康で人間性豊かな幼児児童生徒を育てる。



目指す
幼児
児童
生徒像

- 「明るく」
元気な子
- 「やさしく」
思いやりのある子
- 「自分から」
考えてがんばる子

目指す
学校像

- 安全・安心な環境のもと、楽しく元気に学べる学校
- 一人一人の学びを大切に、豊かなコミュニケーションと日本語の力を育み、生きる力を育てる学校
- 幼児児童生徒、教職員みんなが
自信と誇りをもてる学校
「来てよかった」「会えてよかった」
- 保護者、社会、関係者と共に歩む開かれた学校

目指す
教師像

- 豊かな人間性にあふれ、幼児児童生徒や保護者に信頼される教師
- 幼児児童生徒を深く理解し、適切な支援・指導のもとに自主性・主体性を育む教師
- 保護者や地域とのつながりを大切に、幼児児童生徒の成長を共に支えることのできる教師
- 互いを尊重し、ともに専門性を磨き合い、継承していく教師

「夢」を描こう！一緒に進もう！
今、この一瞬を大切に

授業改善

コミュニティ
スクール

安全安心、清潔で
整備された学校づくりと
心身共に健康な
幼児児童生徒の育成

- 安心安全な教育環境の整備
- 自ら健康・安全に
生活する力の向上
- 信頼し絆を深める
人間関係づくりの推進

聴覚活用と
コミュニケーション力の伸長
による確かな日本語力の育成

- 多様な手段を活用した
コミュニケーションの推進
- 日本語による
「読み」「書き」能力の向上
- 情報を正しく理解し、
適切に表現する力の育成

基礎・基本の定着と
確かな学力の向上を目指す
授業づくり

- 専門家と連携した
「主体的・対話的で深い学び」の
視点からの授業改善
- 個別最適な学びのための
効果的なICT活用の推進
- 教育活動全体を通した
キャリア教育の推進、
進路指導の充実

地域社会と連携した
開かれた教育活動と
専門性を活かした
地域の特別支援教育の充実

- 経験を広め社会性を養う、
地域資源を活用した学習
活動、交流及び共同学習の
充実
- 早期教育相談・通級指導教室
の充実
- 幼児教育施設、小・中学校に
在籍する聴覚障害児や
担当教員への支援

信頼される学校づくりと
働き方改革の推進

- 服務規律の遵守と
コンプライアンス意識の
向上
- 一人一人の
Well-beingを目指した
働き方改革

幼稚部

・主体的なコミュニケーション力を育む

小学部

・言葉で考える力を育む

中学部

・意見交換を通した深い学びを育む

相談支援部（きこえとことばの相談と支援）

（早期教育）保護者に寄り添う教育相談（相談支援）協働で支援する体制づくり（通級による指導）自己理解と発信力を高める